

第1回アナポリス日本祭り
山田大使挨拶（2017年9月16日）

みなさん、こんにちは。

はじめに、ここアナポリス市で行われる初の日本祭りに参加できることを心から嬉しく思っています。

在ブラジル日本大使館は、これまで9年間、「アナポリス日本文化紹介」と題し、留学説明会や講演会等を実施してきました。今年は、アナポリス市政庁及びマツバラ・アナポリス日伯文化協会会長の熱意により、「第1回日本祭り」が開催する運びとなったことは大きな喜びです。市政庁の皆様、マツバラ会長をはじめとした協会の皆様、ウニエヴァンジェリカ大学の皆様、そして全ての関係者の皆様のご尽力に深甚なる敬意を表したいと思えます。

現在、ブラジルには1万人以上を集客する日本祭りが36件もあります。大規模な日本祭りがここまで広がりを見せている国は、世界中でブラジルだけでしょう。日本食、武道、太鼓等の伝統文化、アニメ・マンガ等のポップカルチャーは、既にブラジルに広く根付いています。日本大使館は、来年の日本人移民110周年に向けて、更に多くの方々に日本の多様な魅力をお伝えするよう、一層積極的な取組を進めていきます。

ブラジリアでも、これから約一ヶ月間「2017年日本文化期間」と題して、「日本映画祭」、「生け花展」等の様々なイベントを実施します。大使館のブースでもリーフレットを配りますので、是非お手にとってご覧ください。多くの方々に足を運んでいただければ幸いです。

最後に、「アナポリス日本祭り」の成功と更なる発展、それらを通じて日ブラジル両国の絆がより一層深まることを祈念します。

どうもありがとうございました。

（了）